

# 会議録（要旨）

会議名	第5回姫路市新美化センター建設候補地選定委員会
開催日時	令和5年7月26日（水） 14時～15時45分
開催場所	姫路市役所本庁舎10階 第3会議室
出席者 （委員）	佐野副市長（委員長）、福田農林水産環境局長（副委員長） 藤保企画政策室主幹（政策局長代理）、柳谷政策局危機管理担当理事、坂田総務局長、沖塩市民局長、中尾商工労働部長（観光経済局長代理）、松浦まちづくり部長（都市局長代理）、柳本建設局長、植田上下水道事業管理者
議題	1 第4回選定委員会での指摘事項に対する考え方について 2 新美化センター建設候補地三次選定評価方法（詳細）について 3 建設候補地選定の今後の進め方について
資料	資料1 第4回選定委員会での指摘事項（三次選定関係）に対する考え方（案） 資料2 新美化センター建設候補地三次選定説明資料（詳細）（案）

## 内 容

### 1 開会あいさつ（委員長）

本日の委員会は7月の組織改正、人事異動後の初めての選定委員会であり、新たに就任した委員についてはそれぞれ引継ぎを行ったと思うが、当委員会では今年の1月から4回の会議を開催し、候補地の選定を進めてきた。本日審議する内容は、一次から三次までであるうちの三次選定に向けての協議となり、候補地も絞り込まれてきているため、資料などの情報管理の徹底をお願いしたい。

また今後のスケジュールとしては、候補地の選定を進め、優先候補地の地元の理解を得る期間も踏まえ、今年度末までに最終候補地を公表したいと考えている。絞り込みを進める中で様々な課題が出てきているが、各委員の専門的な視点での意見を含め、当委員会として十分に協議し候補地選定を進めていきたい。

### 2 議題

#### (1) 第4回選定委員会での指摘事項に対する考え方について

事務局より「資料1 第4回選定委員会での指摘事項（三次選定関係）に対する考え方（案）」について説明

#### 主な意見等

- ・指摘事項②について「より近い距離にある」とは、候補地から直線距離で一番近い固定資産税標準宅地を使用して評価を行うのか。

⇒用途が合致している中で、直線距離で最も近い地点を使用し評価を行いたい。

議題1については、事務局案のとおりとし審議を進める。

(2) 新美化センター建設候補地三次選定評価方法（詳細）について

事務局より「資料2 新美化センター建設候補地三次選定説明資料（詳細）（案）」  
について説明。

主な意見等

- ・評価項目⑧土地所有者数について、候補地B、C、Dのサンプル値が5名、10名、16名となっている。サンプルとして分かりやすい数値を設定するのであれば、5名、10名、15名とするのが自然だと思うが、何か理由があるのか。  
⇒特に意味はなく、単なるサンプルとしてランダムに設定した数値。
- ・評価項目⑨用地取得費の考え方について、最大値の3億円とは、評価の対象となる取得費の上限が3億という意味ではなく、実際の各候補地の用地取得費を算出した結果、最も大きい金額が3億だったと仮定し、評価結果をサンプルとして示したものという理解でいいか。  
⇒そのとおり。
- ・ユーティリティーの整備について資料2では、下水道VUφ200で2.8kmとなっている候補地がある。これはあまり現実的な数字ではないと思われるが、あくまで相対評価を行うためのものか。また、浄化槽の設置という選択肢もあるのではないか。  
⇒評価の偏りをなくし、公正な判断をするため、同一基準（下水道整備）で、相対評価を行っている。  
本日の委員からの指摘もふまえたうえで担当部局と協議し、第7回委員会で改めて事務局の考え方を報告したい。

(3) 建設候補地選定の今後の進め方について

事務局より説明

- ・8月上旬に第6回の選定委員会として、三次選定に残っている4カ所の候補地を対象に現地視察を実施したい。
- ・優先候補地の選定時期は当初令和5年8月頃としていたが、8月に開催予定の第7回選定委員会で候補地ごとの三次選定評価の詳細について審議し、9月の議会の日程等を考慮すると、10月に第8回選定委員会を開催し、三次選定評価を確定し、優先候補地を選定したいと考えている。また、令和5年第2回姫路市議会定例会の厚生委員会では、優先候補地の決定を年内、最終候補地の公表を年度内と想定しているが、地元との調整もあるので時期は明言できないと説明しており、7月21日の市議会経済観光委員会の事業概要説明会でも、今年度は建設候補地の選定を進め、適切な時期に地元住民への説明を実施、今年度中に最終候補地を決定したいと報告している。
- ・前回の選定委員会において二次選定結果の確認をし、その後委員からの意見は出なかったため、二次選定結果を確定し、選外となった情報提供地について情報提供者への結果通知を行いたい。情報提供の募集を行った際には、選外の連絡は優先候補地確定後に通

知ずるとしていたが、所有者の土地の有効活用なども考慮し、優先候補地の確定を待たず、結果を通知したい。

#### 主な意見等

- ・地元への説明の適切な時期とは、議会への報告とも関連してくると思うが、具体的にはいつ頃を予定しているか。  
⇒本日の意見もふまえて考え方を整理し、第7回委員会で改めて事務局案を報告したい。
- ・地元説明に行くと、なぜ候補地として選ばれたのかといった質問があると想定されるが、説明資料はどの範囲まで公開するのか。  
⇒候補地名を伏せるなど、他の選外となった候補地の特定ができない範囲で可能な限り公開し説明を行う。
- ・二次選定の選外の結果通知について、事務局としては具体的にいつ頃通知するつもりか。  
⇒事務局で通知内容等の整理を行い、委員長、副委員長と内容等協議し、速やかに通知したいと考えている。

#### 3 その他

- ・本日の会議内容について各委員において資料を再度確認し、意見等あれば8月18日までに事務局へ連絡すること。

閉会

事務局：第7回委員会は8月30日に開催予定とする。

後日提出された意見（8/18 意見締切）

意見なし。